

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まだまだ寒さが厳しいですが、このところ日が長

くなったように思えます。冬季オリンピック開幕致しましたが日本選手団の検討を祈らずにはられないこの頃です。

立春とは申しますが、インフルエンザが猛威を振るっている季節、風邪など召しませんよう、お気を付けてください。

サンライズの物語

介護職ができることとはなにか――

「介護」を通じて見えた、心の奥のやさしさと悔しさの物語



その方にお逢いしたのは昨年末でした。

膀胱癌に罹患し余命宣告をされましたが、最後は自宅で過ごしたいとの強い思いから退院されたのです。

奥様と二人暮らし。奥様に面倒を掛けたくないとの一心から介護サービスを利用したいとの事。初めてお逢いした時の悲壮感に溢れたお顔が印象的でした。本心は介護保険は使いたくない・・・ベットなどに寝たらお終いだよと・・・その訳を聞いてみるとご本人様のご両親やご兄弟の介護をして最期を看取ったとの事でした。

サービスを始めるに至るまでの、その方の思いが私の頭の中を巡りました。

私が作らせて頂く、お一人お一人の計画書、ご本人様やご家族様の思いを代弁できればと・・・そんな思いの中担当者会議にて計画書を読み上げた時ご本人様の眼から大粒の涙が零れました。奥様からも「どうして私達の心の中の思いが分かったの？」と何度も何度も話されて胸が一杯になってしまいました。

ベットをあれほど拒否していたのに利用する事になり流された涙・・・オムツ交換になってしまった時に流された涙・・・

余命宣告をされ自分の身体が動かなくなっていくもどかしさや悔しさの中で妻を思いやる優しい気持ちを悔しい思いを最後まで忘れない方でした。

ご本人の強い思い、ご家族を思いやる気持ちに私達介護職が、どこまで寄り添えるのかと考える機会を与えて下さったように思えてなりませんでした。

介護に役立つ書籍紹介

老後と介護を劇的に変える食事術

食べてしゃべって、肺炎、虚弱フレイル、認知症を防ぐ

川口美喜子 著

PPKピンピンコロリかNNKネンネンコロリか。分岐点は「食べ方」にあった！

『「食べられない」ってどういうこと？』

『「食べているつもり」なのに「食べていない』』

『最期の「食べられない」は自然なこと』等をテーマに老後の食事術を紹介します。

ピンピンコロリが理想なら、「食べる」と「しゃべる」を見直しましょう。



NEWS 今月のニュース

買い物支援バス運行へ 高齢者ら無料送迎

多気町は二〇一八年度中に、高齢者らを対象にした買い物支援バスの運行を無料で始める。高齢者福祉事業を行っている団体などへの助成を続けている一般財団法人「吉田福祉基金」（同町四疋田）が町に寄贈したワンボックスカー一台を利用する。

現在、町は病院などへの通院用の無料送迎バスを予約制で運行しているが、買い物支援バスの運行は初めて。町内の高齢者や、交通の便が悪い地区の住民を対象に、

登録制での運用を検討している。運転手はボランティアやシルバー人材センターの登録者らが務める方向だ。

九日に町内の吉田福祉基金会館で車両の贈呈式があり、基金の吉田逸郎理事長が久保行央町長に目録を手渡した。久保町長は「高齢者に元気で買い物を楽しんでもらい、介護予防につながる取り組みにしたい」と話した。

吉田理事長は「地域みんなで高齢者を支える仕組みは理想的だ。車を活用していただけるのはありがたい」と述べた。

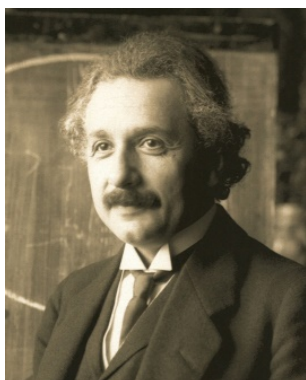
吉田福祉基金は、町名誉町民で

東和薬品（大阪府門真市）の創設者、故吉田雄市氏が一九九五年に設立し、福祉に関わる団体への寄付を続けてきた。一七年度は、町をはじめとする県内の福祉法人など四十一団体に、軽自動車や車いすなど計七百九十二万円相当を贈っている。



< 中日新聞

2018年2月14日(水) >



今月の 名言

6歳の子供に説明できなければ、理解したとは言えない。

アルベルト・アインシュタイン

相対性理論などを提唱し、現代物理学の父と呼ばれる。非常に多くの名言を残したそうですが、その節々から「一つのことにとことん向き合う」ことの熱情が読み取れます。研鑽を積み重ねた末に生まれた、彼にふさわしい言葉でしょう。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>